

２０２４年ＡＰＥＣ貿易・女性担当大臣合同会合における議長声明
（５月１７日、ペルー・アレキパ）

アレキパで開催されたＡＰＥＣ貿易・女性担当大臣合同会合の中で、一部のエコノミーは、ロシアとウクライナ、そしてガザの状況について意見を述べた。

これらの問題は世界経済に影響を与えるものであり、ＡＰＥＣで扱うことができると考えるエコノミーもあれば、ＡＰＥＣがこれらの問題を議論する場であるとは考えていないエコノミーもあった。

議長は、ＡＰＥＣの基本原則を想起し、各エコノミーに対し、最も重要な手段であるコンセンサスに基づき、ＡＰＥＣを効果的な協力プラットフォームとして強化することへのコミットメントを高めるよう促した。